

紹介受診重点医療機関における医療資源を重点的に活用する外来 (重点外来) 等の実施状況について

【医療資源を重点的に活用する外来に関する基準割合の現状】

紹介受診重点医療機関の継続に関して

- 令和4年度の外来機能報告において、当院は紹介受診重点医療機関となっておりますが、令和5年度の医療資源を重点的に活用する外来の初診患者の割合については、基準割合を下回る結果となっております。
- その要因として、新型コロナウイルス感染症が5類移行となった後も、当院近隣の高齢者施設等からの発熱患者の受診依頼が多くあり、地域における発熱患者の受け皿となったことが挙げられます。
- そこで、2023年4月から12月までの医療資源を重点的に活用する外来の初診患者の割合について、発熱患者を除いた場合の数値を確認したところ、基準である40%にほぼ達しております（発熱患者を除かない場合の割合についても、数値は上昇しております）。
- 今後は、入院・手術をはじめとする各種治療体制をさらに充実させることにより、医療資源を重点的に活用する外来の初診患者の割合を、よりアップさせていく予定です。
- また、地域医療構想を踏まえ、将来にわたり継続的・安定的な医療が提供できるよう、地元クリニック等と連携を図りながら、地域を支える中核病院として、地域からの紹介と救急医療を中心に今後も紹介受診重点医療機関としての役割を継続したいと考えております。
- 以上のことから、紹介受診重点医療機関を継続することについて、ご理解・ご承諾いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

初診・再診時に医療資源を重点的に活用する外来の患者割合(2023年度)

2023年度の現行

		2023年										40%超え
医療資源を重点的に活用する外来の実施状況		初診	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
(1) 初診の外来の患者延べ数 (単位:日)			1,668	2,117	2,458	2,172	1,796	1,897	1,788	1,638	1,780	17,314
(2)(1)のうち、医療資源を重点的に活用する外来の患者延べ数 (単位:日)			627	718	771	725	697	650	671	622	724	6,205
(3) (2)の初診の外来延べ患者数に対する割合 (単位:%) (医療資源を重点的に活用する外来の患者延べ数÷初診の外来の患者延べ数×100 小数点第二位を四捨五入)			37.6%	33.9%	31.4%	33.4%	38.8%	34.3%	37.5%	38.0%	40.7%	35.8%
医療資源を重点的に活用する外来の実施状況		再診	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
(7) 再診の外来の患者延べ数 (単位:日)			9,348	9,755	10,196	9,883	9,306	9,445	9,609	9,518	9,867	86,927
(8) (7)のうち、医療資源を重点的に活用する外来の患者延べ数 (単位:日)			2,836	3,305	3,275	3,270	3,021	3,014	3,233	3,100	2,777	27,831
(9) (8)の再診の外来の患者延べ数に対する割合 (単位:%) (医療資源を重点的に活用する外来の患者延べ数÷再診の外来延べ患者数×100 小数点第二位を四捨五入)			30.3%	33.9%	32.1%	33.1%	32.5%	31.9%	33.6%	32.6%	28.1%	32.0%

再診時の基準値割合は満たすものの初診時の割合が基準値に届いていない。(発熱患者の影響があると思われる)

初診・再診時に医療資源を重点的に活用する外来の患者割合(2023年度)②

発熱で日勤帯に受診した患者を除外した場合

2023年

40%超え

医療資源を重点的に活用する外来の実施状況	初診	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
(1) 初診の外来の患者延べ数 (単位: 日) 総合計①		1,668	2,117	2,458	2,172	1,796	1,897	1,788	1,638	1,780	17,314
(1) 初診の外来の患者延べ数 (単位: 日) 発熱患者②		119	203	465	314	139	195	141	95	107	1,778
(1) 初診の外来の患者延べ数 (単位: 日) 総合計 <u>発熱患者除く (①-②)</u>		1,549	1,914	1,993	1,858	1,657	1,702	1,647	1,543	1,673	15,536
(2)(1)のうち、医療資源を重点的に活用する外来の患者延べ数 (単位: 日)		627	718	771	725	697	650	671	622	724	6,205
(3) (2)の初診の外来延べ患者数に対する割合 (単位: %) (医療資源を重点的に活用する外来の患者延べ数 ÷ 初診の外来の患者延べ数 × 100 小数点第二位を四捨五入)		40.5%	37.5%	38.7%	39.0%	42.1%	38.2%	40.7%	40.3%	43.3%	39.9%

2023年5月より新型コロナウイルス感染症は5類へ移行しましたが、発熱症状で受診する患者は一定数おり、当院近隣の高齢者施設等からの受診依頼も多くあり発熱患者数の増加する月は割合が減少する傾向があるため発熱患者を除いて患者割合を算出した結果、発熱患者数の減少に伴って初診時の基準割合も上昇し、9か月中5か月は基準割合が40%以上となっており、累計についても基準値に近い割合となります。